

原町田地区協議会ニュース

第五号
2018. 3
発行：原町田地区協議会

総会に向けてご意見を

5月28日（月）に、原町田地区協議会の総会を開く予定です。協議会の活動がより豊かになりますように、みなさまのご意見をお寄せください。

平成29年度は次のようなことを行いました。

1、原町田ふれあいまつり

町田第二小学校で約600名の参加で行われました。参加団体30で、テーマは「みんな一緒に和になってあそぼう！お店と発表で楽しもう！」でした。



今年度はもっと幅広い年齢層、団体の参加で、多くの人が集えるふれあいまつりにしていきたいと思えます。どうぞ、ご協力を！

2、セイフティーボランティア

30名の登録があり、13か所で子どもの見守り活動を行っています。

交代で見守りができるようになれば、長続きできますので、ぜひ、活動に参加してください。お持ちしています。



3、高齢者支援ネットワーク

原町田四丁目第二町会は7月から、原町田二丁目旭ヶ丘自治会は8月から、原町田一丁目町内会は戸建てとマンションを分けて9月から見守り活動を行っています。

2か月に1回定例会を設け、情報交換をしています。

これからも続けていくとともに範囲を広げていきたい。

4、地域防災マップ作り

防災マップを作製する計画作りについての話し合いに終わってしまい、あまり進められませんでした。今年度は原町田地区の防災マップの基本事項（災害時に役立つものや危険なもの）とその資料集め、そして、各町会地域で住民と一緒にまち歩きをして、地域の実情を確認することから進めていきたい。

5、原町田に住む人々の声を聴く会・話してみる会

地域にかかわりたい、地域の方たちと話がしたい、そのような場を求めている人がいるのではないかとということで、「原町田に住む人々の声を聴く会・話してみる会」を開くことにしました。

2月18日、町田市民文学館で、原町田地区に在住の30～60代を対象に約1200名を無作為抽出し、手紙で参加を打診、参加希望者41名をお招きして実施しました。

話し合いのテーマは、①今の原町田の良いところ、好きなこと、その理由は？②地区で小さな改善ポイントがあれば、どんな事、また、どんな所？③10年後を想像し、私が幸せと感じる地域とは？ということで、2時間の予定が30分近くオーバーするほど熱心に行われました。



参加者の感想は、*こんな話し合いの場が欲しかった。*いろいろな方と話し合いができて楽しかった。町で出会って挨拶できそう！*とても参考になった。住民同士もっとよく話し合うべきだ。*地区協議会等が音頭を取って、地域住民の連携を図ってほしい。*地域住民の連携のことなら、協力したい。などなどでした。

10年後の原町田の希望も多数ありました。①公共施設や駅のエレベーター等の設置。②ちょっとした休憩所、語らいの場（ベンチ等）シニアの閉じこもり対策③車歩道の整備、駐輪場の整備など。

今後は、「地域住民との対話部会」などとして続けていきたい。

原町田の街がこんな風になったらいいな！こんなことができたらいいな！ ご意見をお寄せください。

地域のための課題を出していただき、地区協議会と地域住民と一緒に解決するための事業を提案していただきたい。他の団体やいろいろな人とかかわりながら課題を解決し、安心して、住みやすい街にしていこうではありませんか。提案はFAXまたはお手紙で下記の連絡先までお送りください。



- ・あいさつ運動・ポイ捨てたばこをなくす運動
- ・歩きスマホや自転車でのイヤホンを辞めさせる運動など
- ・地区協議会で行っている事業についてのご意見も



まだ生まれたばかりの組織です。よりよい魅力ある街づくりのために、協働してくださる団体を随時募集していきます。

事務所

町田市町内会・自治会連合会の会議室（市民フォーラム1階）

連絡先

代表	平本勝哉	TEL	042-725-6522	(5丁目6-12)
		FAX	042-725-6522	
事務局長	岩崎俊男	TEL	042-728-5239	(4丁目24-27)
		FAX	042-728-5239	
市民協働推進課（大谷）		TEL	042-724-2783	
		FAX	050-3085-6517	